BRAVIA

2009.10

ビデオプロジェクター シリーズカタログ

映画本来の映像美をありのままに。

VPL-VW200

VPL-VW85

VPL-HW15

●本カタログ掲載の価格には、配送・設置調整費・アンテナ・工事費、使用済み商品の引き取り費などは含まれていません

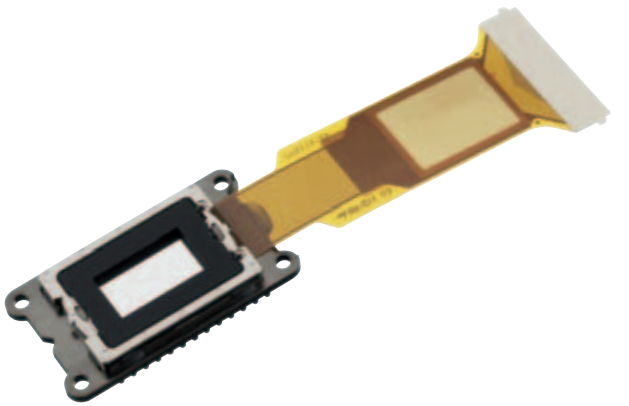
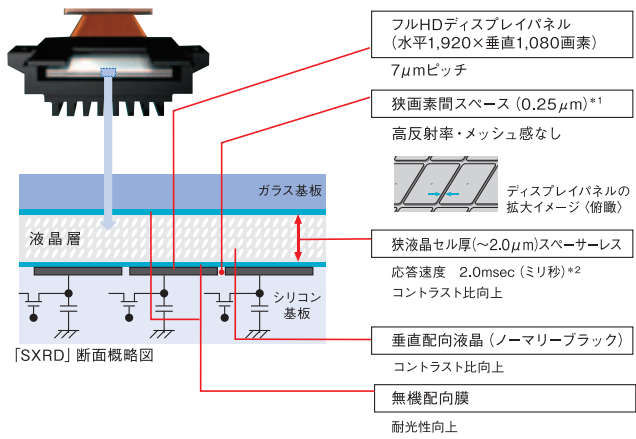
SXRD
Silicon X-tal Reflective Display

「映画館」の感動を、そのままリビングへ。
ソニーの「SXRD」搭載ビデオプロジェクター
漆黒の宇宙に煌く星々の美しさ。
からだごと引き込まれるような風景の奥深さ。
夕暮れに染まるヒロインの肌の質感や表情。
そんな映画本来の豊潤な映像美を、そして作品に込められた制作者の
思いまでも再現するために。ソニーのビデオプロジェクターは、
独自のディスプレイデバイス「SXRD」を軸に、光学系、回路系の
すべてに妥協のない取り組みを行い、映画のための最上の画質を追求しました。
映画ならではの映像表現と臨場感をリビングで心ゆくまで味わう。
家に「映画館」のある生活を、あなたもはじめませんか。
SXRD
Silicon X-tal Reflective Display
VPL-VW200
NEW VPL-VW85
NEW VPL-HW15
※写真はビデオプロジェクター VPL-VW85、天井取付金具PSS-H10（別売）を使用しています。その他の機器の組み合わせについて、詳しくはP15をご覧ください ※画面はハメコミ合成です
BRAVIA

映画ならではの美しさを、忠実に描きだすために

「SXRD」基本技術

シネフィルムのなめらかな高精細映像や、豊かな色彩を再現する
ソニー独自のフルHDパネル*「SXRD」 *水平1,920×垂直1,080画素

[「SXRD」パネル]

[「SXRD」技術のポイント]

*1：VPL-VW200、HW15は画素間スペース0.35μm
*2：立上り、立下りそれぞれにおいて。VPL-VW200、HW15は2.5msec（ミリ秒）

[メッシュ感の比較画面イメージ]

透過型液晶

「SXRD」（反射型液晶）

*VPL-VW200、HW15は画素間スペース0.35μm

[応答速度の比較画面イメージ]

従来方式

「SXRD」方式

◎先進の液晶デバイス設計技術によって生まれたフルHDパネル*1「SXRD」

フィルムのような、なめらかな質感、深く引き締まった黒、豊かな色彩。映画をはじめとする多彩な映像をありのままに再現するために。ソニーがこれまでの映像機器開発などで蓄積した液晶デバイスの設計技術や経験を生かし、フルHDパネル*1「SXRD（Silicon X-tal*2 Reflective Display）」を開発。独自の垂直配向液晶技術や高度なパネル化プロセス技術の確立により、高輝度はもちろん、高コントラスト、高速応答速度を達成。映画やデジタルハイビジョン放送など、これからの高画質映像をより高品位に再現するために欠かせない機能を盛り込みました。

■RGBの3原色に「SXRD」をそれぞれ使用：「SXRD」は、フルHDの解像度をもつ液晶パネルをRGBの3原色に1枚ずつ使用。RGBの各パネルの光が光学ブロックでひとつに合成され、スクリーン上に映像を表現することで、画素の色ずれや色の濁りやにじみのない、より自然な色を再現します。

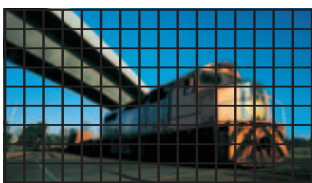
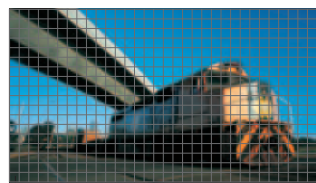
●光学ブロックのしくみ

*1：水平1,920×垂直1,080画素　*2：「X-tal」は「crystal」の意味

◎液晶駆動を2倍に向上させた、120Hzハイフレームレート対応フルHDパネル*1「SXRD」

VPL-VW200／VW85は、従来の0.61型のフルHDパネル*1の60Hzフレームレート表示に対し、2倍速の120Hzフレームレート表示を実現した「SXRD」を搭載。この「SXRD」は120Hzハイフレーム表示を安定した高画質で再現するために、従来比2倍の液晶駆動となる240Hz液晶駆動方式を採用しています。2.0msec（ミリ秒）*2というパネル自体がもつ非常に速い応答性と合わせ、動画においても残像感のきわめて少ない、高精細な映像表現を可能にしました。大画面環境でスポーツやアクションシーンなど、動きの速い映像を再現するときも、ブレや撮像「ぼやけ」を低減した、なめらかで美しい映像を楽しめます。

■ハイフレームレート対応フルHDパネル*1「SXRD」により、さらなる高コントラスト化を実現したVPL-VW85：従来の画素間スペース0.35μmを0.25μmと、さらに狭めました。また、光漏れを大幅に防ぐ高性能フィルター群の採用やハイコントラストプレートの最適化。さらに、進化した「アドバンストアイリス3」*3などにより、最大120,000：1*4という圧倒的なコントラスト比を実現しました。

*1：水平1,920×垂直1,080画素　*2：立上り、立下りそれぞれにおいて。VPL-VW200、HW15では2.5msec（ミリ秒）の応答速度を実現　*3：VPL-VW200は「アドバンストアイリス2」　*4：プロジェクター本体の設定により異なります

◎フルHDの高解像度と大画面でもメッシュ感の目立たないなめらかな映像を再現

「SXRD」は、対角0.61型の小型フルHDパネル（水平1,920×垂直1,080画素）。ブルーレイディスクレコーダーやハイビジョン放送などの高精細な映像をそのまま表示します。また、それぞれの画素は0.25μmの間隔で配置*。大画面映像になるほど目につきやすいメッシュ感（画素と画素の隙間による格子状の網目）をほとんど感じさせることがなく、映画本来のなめらかな質感を美しく表現します。画素間スペースを狭くすると、隣り合った画素の電圧の影響（クロストーク）を受けやすくなり、画質に影響を与えます。その解決のために、画素間構造を最適化し、液晶セルの厚さを2.0μm以下にしました。画素間に発生するクロストークを抑え、色にじみや映像の乱れを防ぎます。

*VPL-VW200、HW15は画素間スペース0.35μm

◎動きの速いシーンもくっきりと映しだす。動画ブレの少ない2.0msec（ミリ秒）*の高速応答

激しいアクションシーンやカーチェイス、そしてスポーツ選手のスピーディーなプレイなど。素早い動きをくっきりと再現するために、「SXRD」は2.0msec（ミリ秒）*応答速度を実現しました。液晶ディスプレイパネルでは、液晶セル厚が薄いほど応答速度の高速化に有利になります。「SXRD」では、シリコン駆動素子の平坦化技術、均一な配向膜の成膜技術、そしてセル厚の均一化のために必要なスペーサーを画面内に使用しないウェハー一括重ねプロセスなどの技術を開発。これにより、厚さ2.0μm以下を実現し、2.0msec（ミリ秒）*という高速応答を可能にしました。色彩の一瞬の変化や激しく移動する映像に素早く追随し、ブレの少ない鮮明な動画を映しだします。

*立上り、立下りそれぞれにおいて。VPL-VW200、HW15では2.5msec（ミリ秒）の応答速度を実現

高コントラストを実現し、映像にさらなる奥行きを与える新開発「アドバンストアイリス3」

動きの速いシーンを残像感の少ない、くっきりとしてなめらかな映像で表現。撮像時の「ぼやけ」まで補正する「モーションフロー」

※VPL-HW15は除く

［「アドバンストアイリス3」による効果イメージ］

従来方式：映像のコントラストが低いと、暗いシーンで黒つぶれしやすく白ピークが弱い

「アドバンストアイリス3」：黒の階調表現に優れ、白ピークの明るさと、深い黒を同時に再現

◎暗いシーンでの微妙な陰影や映像の奥行き感を再現。高コントラスト比を実現する「アドバンストアイリス3」

映画を忠実に再現するためには、暗部での表現力が重要になります。「アドバンストアイリス3」は、画面の明るさに応じてランプから投射する光の量をアイリス（絞り）で自動制御し、暗部階調を維持しつつピーク輝度を確保します。さらに、高いコントラスト性能を持つフルHDパネル*1「SXRD」や「ハイコントラストプレート」の組み合わせにより、VPL-VW85では最大120,000：1*2という高コントラスト比を実現。暗いシーンの多い映画では黒の階調を豊かに表現でき、映像のディテールや奥行き感をリアルに描きだします。また、映画のジャンルや映像ソースによってオート1／オート2／マニュアル／オフ、という4つのモードを選択可能。マニュアルでは、手動でアイリスを細かく調整できます。

*1：水平1,920×垂直1,080画素 *2：プロジェクター本体の設定により異なります。VPL-HW15は最大で60,000:1
※VPL-VW200は「アドバンストアイリス2」採用

●「アドバンストアイリス3」シャッターオフ（開く）

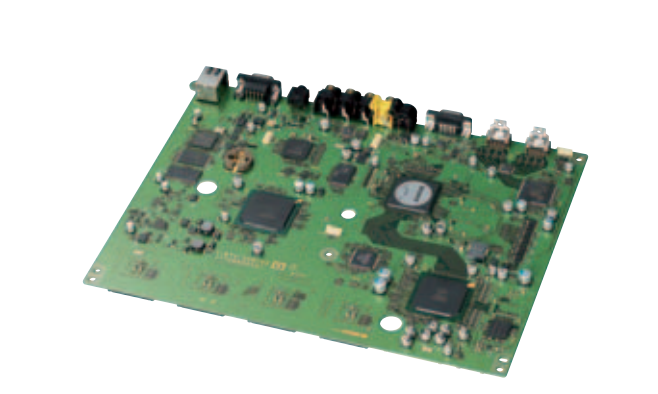
●「アドバンストアイリス3」シャッターオン（閉じる）

「アドバンストアイリス3」機構では、入力される映像信号の輝度レベルに応じてアイリス（絞り）のシャッターを無段階に開閉。明るいシーンではシャッターを開き、輝くような白を、暗いシーンでは閉じ、暗く深い黒を再現します。

［従来のイメージ］

0/60秒 ― ぼやける ― 1/60秒 ― ぼやける ― 2/60秒

◎モーションエンハンサーとフィルムプロジェクション、2つの機能をもつ「モーションフロー」を搭載

新技術「モーションフロー」には、映画やテレビ放送の映像を1秒間120コマで表現し、なめらかな動きを再現するモーションエンハンサー機能と、映像をフレームごとに処理し、残像感を低減するフィルムプロジェクション機能の2つがあります。120Hzハイフレームレート対応の「SXRD」と相まって、映画をはじめ、スポーツなど動きの速い映像をくっきり、なめらかに表現します。また、機能の選択や、画質モードの選択が可能で、さまざまな映像コンテンツに合わせた映像効果を楽しめます。

●高画質回路を搭載している基板（写真はVPL-VW200用の基板です）

［モーションエンハンサーの効果イメージ］

0/120秒　1/120秒　2/120秒　3/120秒　4/120秒

通常1秒間60コマの映像に補完する映像を高精度に予測し、つくりだして挿入。
1秒間120コマの映像にすることで動きの速い映像をなめらかに再現します

◎動きの速いシーンをなめらかに再現。1秒間60コマの映像を120コマに変換する、モーションエンハンサー機能

■撮像時の「ぼやけ」を改善するIBリダクション機能： 1/60秒（60i）や1/24秒（24p）ごとに連続する静止画を撮影するカメラでは、その間（1/60秒間や1/24秒間）に被写体が動いている場合、映像に「ぼやけ」が生じます。IBリダクション機能は、その「ぼやけ」を検知し、補正する技術です。VPL-VW200／VW85では、この補正後の映像をもとに補完映像をつくりだす処理を行うため、よりくっきりとした映像を再現できます。

■1秒間60コマの映像を120コマで再現： モーションエンハンサーでは、映しだされる映像の動き、スピードを分析。ソニーが映像機器の開発の中で培った独自のアルゴリズムで、精度の高い補完映像を新たに60コマつくりだし、通常1秒間60コマの映像を120コマで再現します。さらに、縦、横、斜め、すべての動きの緻密な検知と映像処理に加え、ハイフレームレート対応の「SXRD」の採用により、動きの速い映像をくっきり、なめらかに表現します。

■映画の1秒間24コマの映像も、いっそうなめらかに表現： 映画など1秒間24コマで撮影された映像では、動きの情報量が足りず映像がなめらかにつながらないことがあります。モーションエンハンサー機能では、1秒間24コマの映像の1コマあたりに3コマの補完映像をつくりだし、1秒間96コマの映像で再現*。動きの激しいアクションシーンなども、なめらかな映像で映しだします。

*24pダイレクト入力の場合

［フィルムプロジェクション（モード2）の効果イメージ］

0/120秒　1/120秒　2/120秒　3/120秒　4/120秒

1秒間120コマに増えた画像をもとに、コマとコマの間に黒画面や暗い画面を挿入することで人の目に残る残像感を低減し、動きのある映像をくっきりと表現します

◎残像感の少ない、くっきりとした映像を再現するために映像のフレームごとに処理を行う、フィルムプロジェクション機能

■フレームごとに処理を行い残像感を低減： 人の目は、見たものを覚えておこうとする能力があります。このために、動きの速い映像では、前のフレームの映像が目に残るので、残像が生じます。フィルムプロジェクション機能は、この、人の目に残る残像を解消するために、フレームごとに処理を行う新しい技術です。

■映画のジャンルや好みに合わせてモード切りかえが可能： 「モード1」では、倍速アルゴリズムにより120コマに増えた画像を活用し、1フレームを描写するごとに黒画面を挿入しました。これにより、1フレームごとに、目がリセットされる状態になり、残像感を低減。くっきりとした映像を表現します。さらに、「モード2・3」では、原画面より明るい画面と暗い画面をつくりだし、それを交互に挿入することで画面を生成。原画に近い明るさを保ちながら、動きのあるシーンでもブレや残像感の少ない映像を楽しめます。

「ピュア・キセノンランプ」、120Hzハイフレームレート対応「SXRD」搭載。
ソニーのプロジェクター技術を結集した、ハイエンドモデル

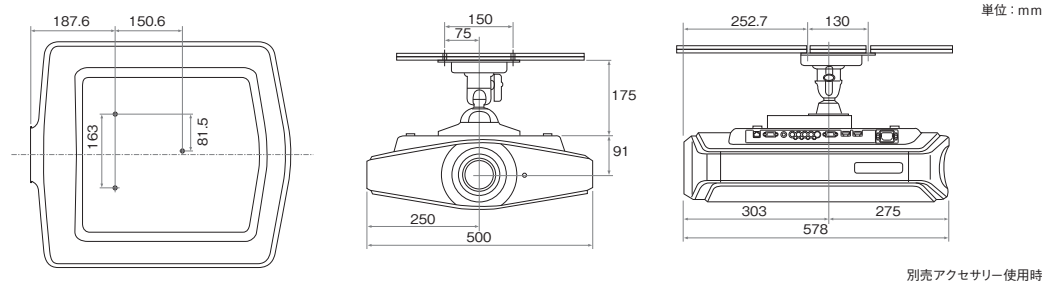
ビデオプロジェクター

VPL-VW200

希望小売価格1,365,000円（税抜価格1,300,000円）
リモートコマンダー RM-PJVW200付属

Full HD 1080　SXRD Silicon X-tal Reflective Display　DFI Dark Frame Insertion Motionflow　BE BRAVIA ENGINE PRO　HDMI　24P TRUE CINEMA　x.v.Color

単位：mm

187.6　150.6　163　81.5
150　75　175　91　250　500
252.7　130　303　275　578

別売アクセサリー使用時

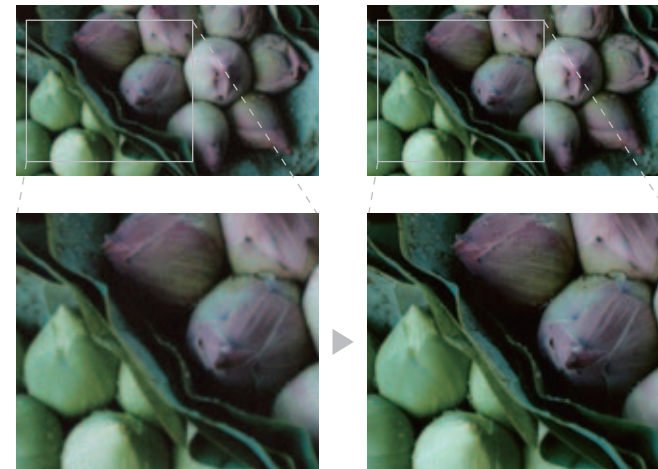
※Full HD 1080とは、垂直画素（走査線）数1,080画素（本）という従来の約2倍以上のハイビジョン映像に対応しているソニー商品を示しています

「SXRD」の高画質性能を引きだす、「ブラビアエンジンプロ」や太陽光に近い特性をもつ「ピュア・キセノンランプ」を採用

［「ブラビアエンジンプロ」の効果イメージ］

従来方式のハイビジョン映像　「ブラビアエンジンプロ」によるハイビジョン映像

［「ピュア・キセノンランプ」による発色の比較イメージ］

高圧水銀ランプ　「ピュア・キセノンランプ」

◎高密度な映像信号を創造する「DRC-MF v2.5」

BRAVIA ENGINE PRO

●「DRC-MF v2.5」

高画質創造技術「DRC-MF v2.5」を中心とした「ブラビアエンジンプロ」。DVDなどの標準映像（SD信号）だけでなく、ハイビジョン映像（HD信号）をもさらに緻密で高精細な信号につくりかえます。

◎HDクリエーション性能を強化

高密度なプログレッシブ信号を直接つくりだすことで、より高精度な映像信号を創造。信号を単純に補間処理するI/P変換とは異なる、質感や奥行き感のあるリアリティー豊かな映像を再現します。

◎DVDのプログレッシブ信号に対応

DVDなどのプログレッシブ信号からも高密度な映像信号を生成。また、SD信号をアップコンバートしたHD信号に対しても、独自のアルゴリズムにより、高精細化を可能にしました。

◎太陽光に近い理想的な光源。映画館の映写機にも使用されている「ピュア・キセノンランプ」

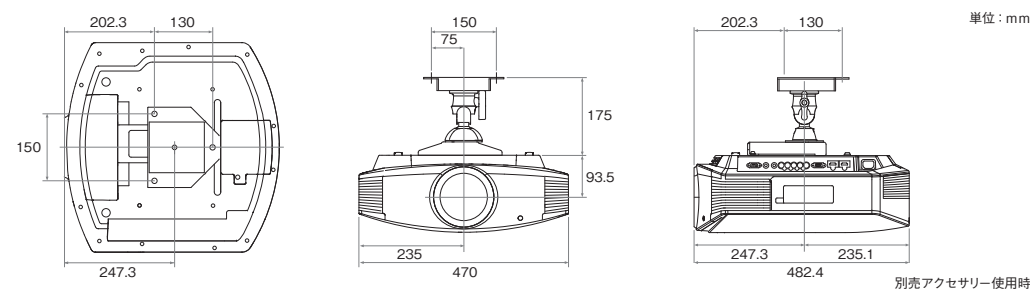
●「ピュア・キセノンランプ」

輝くような赤、繊細な肌の色やみずみずしい質感、抜けのよい白など、自然でなめらかな色を再現するにはプロジェクターの光源となるランプに高い性能が求められます。VPL-VW200に搭載された「ピュア・キセノンランプ」は、ランプ内に注入されているガスに一切の不純物を含まない、高純度なキセノンガスのみを使用。太陽光に似た非常にバランスのよいRGBの発色が得られ、映画やデジタルハイビジョンの映像を、自然な色あいで再現します。

◎映画制作をはじめ、プロの世界で高い評価を得ているカール ツァイス「バリオ・テッサー」レンズを搭載

シーンの空気感までも再現できると評される優れた描写力。そして1本1本の光学性能を測定する優れた品質管理で、長年にわたり高い評価を得ているドイツのカール ツァイス「バリオ・テッサー」レンズを搭載。VPL-VW200では、アルミの鏡筒に、全面マルチ反射防止処理コーティングを施したガラスレンズを収納、フルHD映像の高い解像度の再現はもちろん、レンズに発生する収差やひずみも低減。「SXRD」の7μmという小さな画素からの映像も忠実に解読して投射し、画面のすみずみまで鮮鋭度の高い映像を再現します。

120Hzハイフレームレート対応「SXRD」搭載。最大120,000：1のコントラスト比*。
映画に迫る映像美を追求した、高画質ビデオプロジェクター

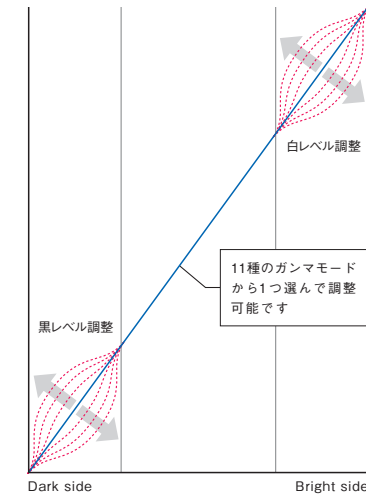
＊プロジェクター本体の設定により異なります

コントラスト比を高めたハイフレームレート「SXRD」と「アドバンストアイリス3」搭載。さらに深い黒と輝きのある白の再現、そして豊かな色の表現力を追求

［ 高コントラストイメージ ］

「SXRD+アドバンストアイリス2」

「SXRD+アドバンストアイリス3」

［ 新ガンマ調整イメージ図 ］

白レベル調整
11種のガンマモードから1つ選んで調整可能です
黒レベル調整
Dark side
Bright side

［ 新画質補正機能のイメージ ］

白補正（+3ポイント）
標準
黒補正（+3ポイント）

◎セットコントラスト比120,000：1*1を実現したハイフレームレート対応フルHDパネル*2「SXRD」

映画ならではの映像をありのままに再現するために、ソニーが独自に開発したフルHDパネル*2「SXRD（Silicon X-tal*3 Reflective Display）」を搭載。独自の垂直配向液晶技術や高度なパネル化プロセス技術の確立により、高輝度はもちろん、高コントラスト、2.0msec（ミリ秒）*4高速応答速度を達成しました。さらに、この「SXRD」の液晶駆動を従来比2倍に向上させ、120Hzハイフレーム表示を実現。パネル自体がもつ高速応答性と合わせ、残像感のきわめて少ない、高精細な映像表現を可能にしました。また、VPL-VW85は、液晶パネルの視野角特性を改善する高性能フィルター群を新たに採用し、パネル反射時に発生する光漏れを大幅に低減。光学部品も「SXRD」に合わせ最適化を図り、フィルター通過時に発生する光漏れも軽減しました。加えて、液晶パネル前に固着したハイコントラストプレートも改良するなど、より効率的に光を液晶パネルに伝えることや「アドバンストアイリス3」、0.25μm画素間構造により、最大120,000：1*1の高コントラスト比を実現しました。また、ガンマモード数も11個（切を含む）と拡大し、お好みの画質で映像をお楽しみいただけます。

＊1：プロジェクター本体の設定により異なります ＊2：水平1,920×垂直1,080画素 ＊3：「X-tal」は「crystal」の意味 ＊4：立上り、立下りそれぞれにおいて

◎画質をきめ細かく調整できる「11種類のガンマモード」を搭載

従来の3管式プロジェクターの画質調整機能を継承し、より高度な画質チューニングを可能にするために11種類（10種類＋OFF）の多彩なガンマ調整モードを搭載。しかも、これまで3段階だった黒補正調整機能を±3ポイントの7段階調整に強化。同じ補正段階に対応した白補正調整機能も追加しました。これにより約500とおりの調整が可能になり、楽しみたい映像ソフトや、部屋の環境に合わせて画質をつくり込むことができます。

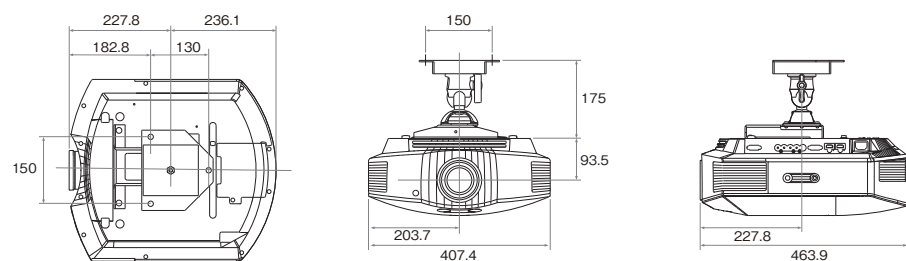
◎映画ならではの映像を堪能できる、3つのシネマモードを搭載

映画視聴に最適な画質を提供するために、ソニーが推奨するフィルム映画と同等の画質モード、デジタルシネマの画質モード、プロフェッショナルモニターと同等の画質モードの3種類のシネマモードを備えました。色彩はRCP（リアルカラープロセッシング）により、調整したい色を細かく選び、色ごとにお好みの色合い、濃さに調整することができます。

フルHDパネル*「SXRD」、高画質回路「ブラビアエンジン2」搭載。
映画本来の美しさを手軽に楽しめる、新・スタンダードモデル

＊水平1,920×垂直1,080画素

ビデオプロジェクター
NEW VPL-HW15
オープン価格
リモートコマンダー RM-PJHW15J付属

Full HD 1080 SXRD BE2 BRAVIA ENGINE HDMI 24P TRUE CINEMA x.v.Color BRAVIA Link

単位：mm

別売アクセサリー使用時

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

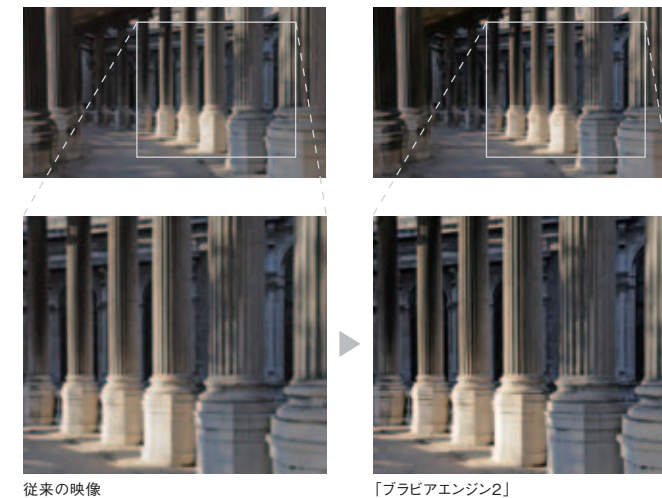
「SXRD」と「アドバンストアイリス3」による最大60,000：1の高コントラスト比*。映像表現力を高める、高画質回路「ブラビアエンジン2」搭載

＊プロジェクター本体の設定により異なります

［「ブラビアエンジン2」の効果の比較（イメージ）］

従来の映像　「ブラビアエンジン2」

［200W高圧水銀ランプによる発色の比較イメージ］

100W高圧水銀ランプ　VPL-HW15の200W高圧水銀ランプ

◎色鮮やかさ、階調表現、解像度。すべてを向上させた高画質回路「ブラビアエンジン2」

BE2 BRAVIA ENGINE

VPL-HW15は、プロジェクター用に開発した高画質回路「ブラビアエンジン2」を搭載し、アナログ映像からハイビジョン映像まで、さまざまな映像信号をリアルタイムに高画質化。さらにプロジェクターの能力を最大限に引き出し、色の表現力、コントラスト、映像の先鋭感を向上させることで、被写体のもつ質感や艶、そして奥行き感をリアルに描きだします。

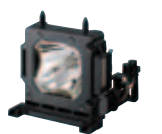
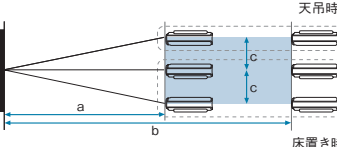
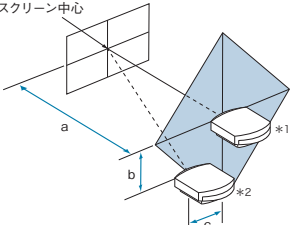
■**豊かな色彩表現**：「ブラビアエンジン2」に採用したカラーエンハンサーで、とくに緑・青・白を他の色に影響を与えることなく、きめ細やかに補正。いきいきとした緑の葉や、澄みわたる空の青、きらめくような雪の白などを鮮やかに表現します。

■**ダイナミックコントラストの進化**：映像を1フレームごとに解析し、明るさの分布によってリアルタイムにコントラストを制御。明部から暗部まで豊かな階調表現が可能になり、被写体のリアルな質感や奥行き感を再現します。

■**シーンごとの動きや明るさに応じてノイズをリアルタイムに低減**：情報処理能力の向上により、リアルタイムでの映像解析が可能になり、ノイズ低減能力を飛躍的にアップ。映像をノイズ成分と動き成分に分けて、ノイズだけを低減することで、よりくっきりとした美しい映像を映しだすMPEGノイズリダクションを搭載しました。

◎余裕のある光量を確保することで、高い色表現能力と高輝度を実現する200Wの高圧水銀ランプを採用

●200W高圧水銀ランプ

深みのある緑、艶やかな赤、抜けのよい白など、自然でなめらかな色を再現するには、プロジェクターの光源となるランプの性能が重要になります。VPL-HW15では、VPL-VW85でも採用している高出力な200W高圧水銀ランプを採用。「SXRD」のきわめて高い光利用効率と合わせて、豊かな光量を確保でき、高輝度と純度の高い色再現を可能に。映画ならではの豊かな色彩を、より自然な色合いで映しだします。

◎「ブラビアリンク」に対応したリモコンを採用

●リモートコマンダー RM-PJHW15J

画質調整機能として使用頻度の高い「シャープネス・明るさ・コントラスト」を直接調整できるダイレクトキーを配置。また、選択ボタンは大きく、リモコン本体はスリムなデザインにすることで操作性を向上させました。さらに、「ブラビアリンク」に対応し、HDMIケーブルで接続された対応機器の連動操作が可能です。

◎主な仕様

		VPL-VW200 40〜300型ワイド	NEW VPL-VW85 40〜300型ワイド	NEW VPL-HW15 40〜300型ワイド
光学系	投影方式	3SXRDパネル ・ 1レンズ、 三原色液晶シャッター方式		
	パネル	ソニー製0.61型SXRD、6,220,800画素 (2,073,600×3)（ハイフレームレート対応）		ソニー製0.61型SXRD、6,220,800画素 (2,073,600×3)
	レンズ	1.8倍ズームレンズ（電動）、f18.7〜33.7mm／F2.54〜3.53	1.6倍ズームレンズ（電動）、f18.5〜29.6mm／F2.50〜3.40 電動レンズプロテクター	1.6倍ズームレンズ（手動）、f18.5〜29.6mm／F2.50〜3.40
	シフト	V:+0.65V(電動)、H:+/−0.067H(手動)	V:+/−0.65V(電動)、H:+/−0.25H(電動)	V:+/−0.65V(手動)、H:+/−0.25H(手動)
	光源	400W ピュア・キセノンランプ	200W 高圧水銀ランプ	
	光出力*1	800ルーメン*2	800ルーメン*2	1,000ルーメン*2
	コントラスト比	最大 35,000:1*2	最大 120,000:1*2	最大 60,000:1*2
電気系	カラーシステム*3	NTSC3.58、 PAL、 SECAM、 NTSC4.43、 PAL-M、 PAL-N、 PAL60		
	対応ビデオ信号	15kHz RGB／コンポーネント50/60Hz、プログレッシブコンポーネント50/60Hz、480/60i、576/50i、480/60p、576/50p、720/60p、720/50p、1080/60i、1080/50i、1080/60p(HDMI入力のみ)、1080/50p(HDMI入力のみ)、1080/24p(HDMI入力のみ)、コンポジットビデオ、Y/Cビデオ	15kHz RGB／コンポーネント50/60Hz、プログレッシブコンポーネント50/60Hz、480/60i、576/50i、480/60p、576/50p、720/60p、720/50p、1080/60i、1080/50i、1080/24PsF（48i）、1080/60p（HDMI入力のみ）、1080/50p（HDMI入力のみ）、1080/24p（HDMI入力のみ）、コンポジットビデオ、Y/Cビデオ	
	対応コンピューター信号	fH ： 19〜72kHz、 fV ： 48〜92Hz 最高解像度 1,920×1,080（HDMI入力のみ）		
入／出力端子	コンポーネントピン端子	1（Y CB/PB CR/PR）		
	Sビデオ入力端子	1（ミニDIN4ピン）		
	ビデオ入力端子	1		
	HDMI入力端子	2系統（CEC対応）	2系統（CEC、ブラビアリンク対応）	2系統（CEC、ブラビアリンク対応）
	PC入力端子	1（HD D-sub15ピン）		
	トリガー	1系統（ミニジャック：DC 12V／電源）	2系統（ミニジャック：DC 12V／電源、アナモフィック）	—
その他	x.v.color対応	●	●	●
	Deep Color対応	●	●	●
	ガンマモード数	4	11	7
	MPEGノイズリダクション	—	●	●
	アナモフィックズームモード対応	●*4	●*4	—
寸法・質量など	電源	AC100V、50/60Hz		
	消費電力：W	最大650(スタンバイモード時約10／エコモード時約0.5)	最大320(スタンバイモード時約8／エコモード時約0.5)	最大300(スタンバイモード時約8／エコモード時約0.5)
	外形寸法（幅×高さ×奥行）：mm	500×175×578	470×179.2×482.4	407.4×179.2×463.9
	質量：kg	約20.0	約12.0	約10.0
	駆動音：dB	約22*2	約20*2	約22*2
	付属品	リモートコマンダーRM-PJVW200：1、ImageDirector3 CD-ROM他	リモートコマンダーRM-PJVW85J：1、ImageDirector3 CD-ROM他	リモートコマンダーRM-PJHW15J：1 他
端子部				

主なスクリーンサイズの設置寸法図

単位：mm

VPL-VW200: 天吊時 / 床置き時 (a, b, c)

16:9時スクリーンサイズ(型)	a〜b	c
80	2,472〜4,257	647
100	3,102〜5,333	809
120	3,732〜6,409	971
150	4,677〜8,023	1,213
180	5,622〜9,637	1,456
200	6,252〜10,713	1,618
300	9,402〜16,093	2,426

4:3時スクリーンサイズ(型)	a〜b	c
80	3,036〜5,220	792
100	3,807〜6,537	990
120	4,578〜7,854	1,188
150	5,734〜9,829	1,485
180	6,891〜11,805	1,782
200	7,662〜13,122	1,980
300	11,517〜19,706	2,969

VPL-VW85 / VPL-HW15: スクリーン中心

*1:レンズシフトを使用しない設置位置(b=0,c=0)
*2:レンズシフト(b,c)を使用した設置位置の例

a:スクリーンからプロジェクターのレンズ先端までの距離
b:スクリーンの中心から、プロジェクターのレンズの中心までの水平距離
c:スクリーンの中心から、プロジェクターのレンズの中心までの垂直距離

16:9時スクリーンサイズ(型)	a	b	c
40	1,201〜1,840	324〜0	0〜221
60	1,825〜2,782	486〜0	0〜332
80	2,448〜3,723	648〜0	0〜443
100	3,072〜4,664	809〜0	0〜553
120	3,695〜5,605	971〜0	0〜664
150	4,631〜7,017	1,214〜0	0〜830
200	6,189〜9,371	1,619〜0	0〜1,107
250	7,748〜11,724	2,024〜0	0〜1,384
300	9,307〜14,077	2,428〜0	0〜1,660

4:3時スクリーンサイズ(型)	a	b	c
40	1,480〜2,262	396〜0	0〜271
60	2,243〜3,414	594〜0	0〜406
80	3,006〜4,566	792〜0	0〜542
100	3,770〜5,718	991〜0	0〜677
120	4,533〜6,870	1,189〜0	0〜813
150	5,677〜8,598	1,486〜0	0〜1,016
200	7,585〜11,478	1,981〜0	0〜1,355
250	9,493〜14,357	2,477〜0	0〜1,693
300	11,401〜17,237	2,972〜0	0〜2,032

*bが最大値のときc=0、cが最大値のときb=0になります

環境配慮	VPL-VW200	VPL-VW85 / VPL-HW15
	■待機時消費電力：0.5 W ■キャビネットおよびプリント配線板にハロゲン系難燃剤を不使用	■待機時消費電力：0.5 W ■キャビネットおよびプリント配線板にハロゲン系難燃剤を不使用 ■包装用緩衝材に 100%再生発泡スチロールを使用

*1：光出力は、出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003データプロジェクターの仕様書様式にのっとって記載しています。測定方法、測定条件については付属書2に基づいています
*2：プロジェクター本体の設定により異なります
*3：自動切りかえ／手動切りかえ(PAL60は自動切りかえのみ)
*4：別売のアナモフィックレンズを装着した場合

●上記以外のスクリーンサイズの場合について詳しくはホームページ sony.jp/video-projector/ をご確認ください

◎P2、3で使用した組み合わせ

3 AVアンプ

世界初*1自動位相マッチング技術
“A.P.M.(Automatic Phase Matching)*2”を搭載した
マルチチャンネルインテグレートアンプ

NEW
アナログマルチチャンネルインテグレートアンプ
TA-DA5500ES
希望小売価格273,000円
（税抜価格260,000円）

4 ブルーレイディスク／ DVDプレーヤー

ハイビジョンコンテンツの高画質・高音質を存分に引き出す
技術を結集。ブルーレイディスク／ DVDプレーヤーの
プレステージモデル

ブルーレイディスク／ DVDプレーヤー
BDP-S5000ES
希望小売価格294,000円
（税抜価格280,000円）

5 8 9 フロント・サラウンドスピーカー

スリムなデザインで省スペース性に優れた
トールボーイ型スピーカー

4ウェイ・スピーカーシステム
SS-F6000
希望小売価格26,250円／ 2台1組
（税抜価格25,000円／ 2台1組）

6 センタースピーカー

ダブルウーファー構成で声の再現性を
高めたセンタースピーカー

センタースピーカー
SS-CN5000
希望小売価格11,550円／1台
（税抜価格11,000円／1台）

7 サブウーファー

MRC振動板を採用した300mmユニットの
180Wアンプ内蔵サブウーファー

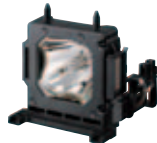
アクティブサブウーファー
SA-W3000
希望小売価格26,250円／1台
（税抜価格25,000円／1台）

*1：マルチチャンネルインテグレートアンプにおいて。フロントスピーカーの位相をリファレンスとして、サラウンド・センタースピーカーの位相特性を合わせることで補正する技術として世界初（2009年9月8日現在、ソニー調べ） *2：A.P.M.は自動音場補正機能（D.C.A.C.）に組み込まれているので、A.P.M.を動作させるにはD.C.A.C.を実行してください

◎上記掲載商品について、詳しくはこちらもご覧ください

AV/Hi-Fiオーディオ コンポーネント総合カタログ
ソニー AV/HiFiオーディオ ホームページ sony.jp/audio/

◎ビデオプロジェクターアクセサリー

VPL-VW200	VPL-VW85/VPL-HW15	共通アクセサリー
交換用プロジェクターランプ LMP-H400 希望小売価格103,950円（税抜価格99,000円）	交換用プロジェクターランプ LMP-H201 希望小売価格36,750円（税抜価格35,000円）	天井取付金具 PSS-H10 希望小売価格80,850円（税抜価格77,000円）

ソニー ビデオプロジェクター ホームページ
sony.jp/video-projector/
商品情報はもちろん、スクリーンの設置関連情報も掲載しています
左の画面は2009年9月現在です

安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください

水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所や、熱器具などの近くに設置しないでください。火災、感電、故障などにより、死亡や大けがをすることがあります。
プロジェクターは必ず転倒、落下防止の処置を行ってください。プロジェクターが倒れ、または落下してけがなどの原因となることがあります。

愛情点検 ●長年使用のプロジェクターの点検を！

このような症状はありませんか
●スイッチを入れても映像や音がでない ●上下、または左右の映像が欠けて映る ●映像が時々、消えることがある
●変なにおいがしたり、煙がでたりする ●スイッチを切っても、映像や音が消えない ●内部に水や異物が入った

使用を中止
コンセントから電源プラグを抜いて
必ず販売店にご相談ください

プロジェクターを安全に使用するために ●裏ブタをはずしたり、セットの内部の改造をしないでください ●排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。ふさがないでください
液晶使用商品使用上の注意 ●液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられていますが、黒い点が現れたり、赤・青・緑の点が消えないという画素欠けや常時点灯する画素があります。また、見る角度や時間経過にしたがって、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、液晶パネルの構造によるもので、故障ではありません
プロジェクター使用上の注意 ●ほこりの多い場所での使用は避けてください。また、空気の汚れが、プロジェクターに悪影響を与えることがあります。たばこの煙などが、プロジェクターに直接入らないようにご注意ください ●光源として使用されているランプは消耗品ですので、定期的な交換が必要です。使用時間の経過により映像が次第に暗くなり、最終的には不点灯状態になります（不点灯状態になる際、稀に音を伴う場合があります）●VPL-VW85／VPL-HW15用のランプの中には水銀が含まれています。使用済みランプは、地域の蛍光管の廃棄ルールに従って廃棄してください ●エアーフィルターについて：プロジェクターの維持や故障を防ぐために、『フィルターを交換（又は掃除）してください』というメッセージが出たら速やかにエアーフィルターを交換（又は掃除）してください。また、液晶プロジェクターは、フォーカスをぼかすと、まれに異物が見える場合があります。これは液晶プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません ●画面モード切り換え機能を備えているモデルで、テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点に留意のうえ、画面モードをお選びください ●プロジェクターを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モード切り換え機能などを利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります ●プロジェクターの表示画面は実際のものや絵、または写真と比較して色や形が異なることがあります
プロジェクター設置上の注意 ●プロジェクターの電源を入れた状態でAM放送の受信、レコードプレーヤーでの再生、カセットデッキでの録音や再生などをすると雑音が入ったり、誤作動を起こしたりします ●プロジェクターを市販のラックなどに置く場合は、質量がラックの耐荷重量を超えていないことをご確認ください
カタログ上の注意 ●掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります ●実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります ●スクリーンの型（１００型など）はスクリーンの対角寸法を基準とした目安です ●"SONY"および"make.believe"はソニー株式会社の商標です ●SXRDおよびそのロゴは、ソニー株式会社の商標です ●HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です ●その他記載されているロゴ、システム名、商品名は、各社および商標権者の登録商標あるいは商標です
商品購入時の注意 ●「保証書」の記載事項を必ず確認のうえ、大切に保管してください ●当社では、本カタログに記載しているすべての商品と部品（商品補修用性能部品を含む）を製造打ち切り後8年保有しています

ソニーウェブサイト　パソコン **sony.jp/**　携帯

●本カタログは再生紙および環境に配慮した大豆インキを使用

ソニー株式会社
ソニーマーケティング株式会社／〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18

商品に関するお問い合わせは
買い物相談窓口
フリーダイヤル 0120-777-886
●携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 0466-31-2546
●FAX 0120-333-389
●受付時間 月～金 9:00～18:00 土・日・祝日9:00～17:00
カタログ内容について、詳しく知りたい方は、近くのソニー商品販売店、
または買い物相談窓口にお問い合わせください

ショールーム 銀座ソニービル／〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-1
ソニーの最新商品やソリューションをご体験ください。なお展示していない商品もあります

お買い求めは当店へ

2009.10
カタログ記載内容2009年9月現在

EWMP-1 Printed in Japan. (84941008) R